長子配付

学校教育目標 「おおいに学び、やさしく、まっすぐ伸びる」児童の育成

～感動と夢あふれる魅力ある学校をめざして～

笑顔の花咲く大山っ子

有田町立大山小学校
学校だよりＮｏ.18
～ 祝　卒業 号 ～
令和５年３月16日発行
文責：校長　佐伯　美和

右上のＱＲコードを読み取っていただくと大山小学校ホームページからもご覧いただけます。

卒業生の保護者の皆様、お子さんのご卒業、誠におめでとうございます。

６年生の子どもたちは、初等教育の課程を修了し、明日、いよいよこの大山小学校を巣立っていきます。６年前からずっと思い出してくると、色んなことを経験しながら大きく成長した今のお子さんの姿にたどり着き、感慨深い気持ちになられることと思います。

明日は、子どもたちにとって、小学校での最後の授業となる「卒業証書授与式」「学級活動」があります。職員・在校生一同、新たな一歩を踏み出す卒業生を、心を込めて送りたいと思います。

ありがとう　６年生！

特に、最上級生として活躍してきたこの１年間。そんな６年生に下級生の子どもたちは「６年生のようになりたい」と憧れの気持ちを抱き、そんな６年生に大山小学校みんなが感謝の気持ちをもっています。

今年度も、４月、赴任式・始業式、そして、入学式から始まりました。すでに最上級生の顔になっていた６年生は、全校の機関車として全体の指揮をとり、学校行事や児童会活動の度に先頭に立ってみんなを引っ張っていく姿が見られました。目に見える目立つ活動もあれば、目には見えない目立たない活動もあります。しかし、どんな活動にも手を抜くことなく、友達と協力しながら一生懸命取り組んでいました。それは、特別な日だけではありません。日常生活の中でも同じです。毎日の集団登校や縦割り掃除でもそうでした。下級生に優しく声をかけたり一緒に行動したりしながら、みんなが安心して行動できるように、心を配る６年生の姿が、いつもそこにありました。

この姿を５年生はしっかり学んでいます。一緒に委員会活動をしたり６年生の行動を側で見たりしながら･･･。確実にバトンを受け取って、学校を動かし始めています。６年生が安心して卒業できるように。

周りの写真は、６年生の活躍ぶりを記録したものです。美しく入れられた靴箱。大成功をおさめた運動会。みんなの平和の誓いを長崎の平和公園へ届けた修学旅行。みんなが楽しく安心して学べる水泳学習に向けて取り組んだプール掃除。仲間を思いやり、やさしさを見せてくれた持久走大会。人権集会で伝えた温かく力強い人権宣言。みんなのために設置した平均台。みんなの目標となる姿を見せた６年生を送る会でのリコーダーアンサンブルや合唱。はっきりと相手に伝わる声の、爽やかで気持ちのよい返事。６年生自身は意識していなかったかもしれませんが、言葉ではなく、その時その時の態度で、大切なことを下級生に示してくれていました。大山小学校のよき伝統を受け継ぎ、次に繋げる責任をしっかり果しました。

そんな６年生でした。彼らに心から感謝の気持ちと新たな門出に対するお祝いの気持ちを伝えたいと思います。ありがとう！そして、おめでとう！

保護者の皆様、これまで学校へのご理解とご協力、ありがとうございました。そして、６年間子どもたちの成長を温かく見守って下さった全ての方々にも心からの感謝の気持ちを伝えます。ありがとうございました。